フリーランス保護法(特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律) 全26条(§1~§26)

第1章 総則

- 目的
- ・この法律は何の ために作られた?
- フリーランスの
- ①取引の適正化、
- ②就業環境の整備 を図るため

§ 2 定義

- ・フリーランスとは?
- ① 従業員がいない 個人事業主
- ② 代表者以外に役 員・従業員がいな い法人
- →ひとりで事業を 営んでいる人

取引の適正化 第 2 章

1.取引条件の明示

- § 3



§ 4

3. 長期契約での禁止事項

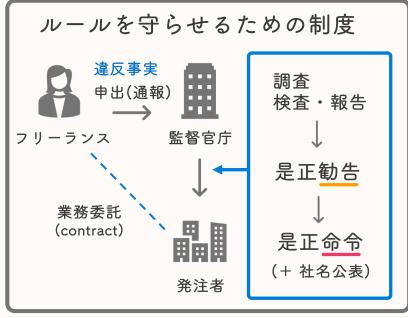
2. 報酬支払期限の限定



§ 5

上記のルールを守らせるための制度

§ 6~11



第 3 章 就業環境の整備

1. 募集情報の的確な表示

- § 12
- 2. 妊娠・出産・育児・介護への配慮
- § 13
- 3.ハラスメント対応体制の整備
- § 14

4. 継続的契約の解除予告

1)) § 16

上記のルールを守らせるための制度 § 17~20

第4章 雑則

§ 21

- ・国による相談 対応体制の整備
- § 22
- ・所管(監督) 官庁による指 導・助言

第5章 罰則

- ・是正命令違反
- ・ 虚偽報告、検査 拒否等
- → 50万円以下の 罰金(§24)
- ・ハラスメント対 応体制整備に関す る虚偽報告,検査 拒否等
- → 20万円以下の 過料(§26)